つなぎ美術館｜ぼくのおくさん☆プロジェクト

夫婦の事件簿（パートナー）

ファイル NO.（ 0000 ）

1.事件名：「 8割完了皿洗い 事件 」

2. 被害者：（妻・夫）

3. 事件の詳細

夫は皿洗いをすると、必ず「8割がたやっといたから」とドヤ顔。しかしシンクには、ギトギトの鍋やフライパン、生ゴミの処理、なぜか数本の箸や、プラスチックカップなどが残されている。洗い物は上を向いて重ねて調理台に置かれたまま。つまり一番面倒なものは残す。洗いやすい皿だけ洗って、8割も済ませたと言う。

なぜいつも8割しかしないでドヤ顔？ なぜ全部しない？

妻「偉そうに言ってるけど、それ2割しかしてないから。」

夫「8割もしたら、あとがとっても楽でしょ。助かるでしょ？ 鍋は汚れが落ちやすいよう水につけてあげているのに。段取り八分という言葉がある通り、もうできたも同然！ 残りの2割で達成感が味わえるんだから、むしろ感謝してもらいたいなぁ、、、。」

結局、話が全く噛み合わない。妻は夫が責任持っていないだけではないか?と責める。夫は、8割もしているのに、どうして怒られるのかが理解できない。

3. ペンネーム：（ 鬼のパンツ ） 4. 結婚期間：（ 8 年目）

5. 妻の年齢：（ 40歳代 ） 夫の年齢：（ 50 歳代 ）

6. 居住地：（ 岡山 都･道･府･県 ） 海外の場合（ ）